

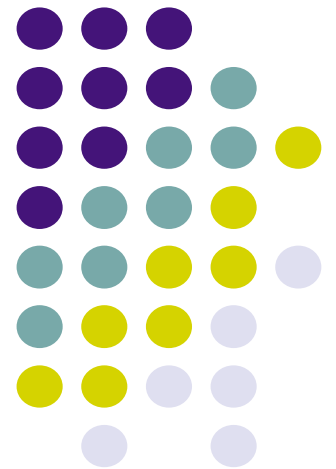
対照言語学

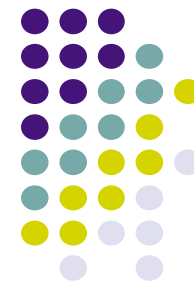
—音声を中心として—

その1 韓国語と日本語

桑本裕二
秋田工業高等専門学校

秋田にほんごの会学習会
2008年2月16日(土)
於秋田大学

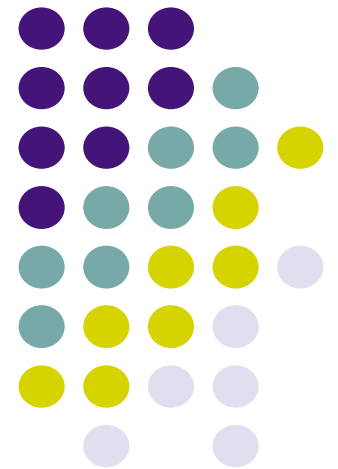


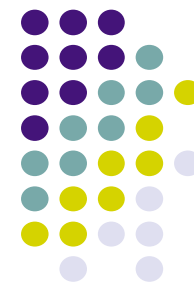


本発表の構成

1. 韓国語について
2. 日本語と韓国語
3. 日本語教育と韓国語
4. 日韓対照音声学
5. 言語学の他分野の応用の可能性
6. まとめ

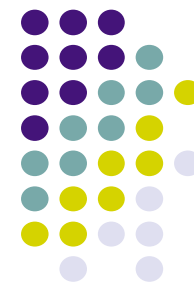
1. 韓国語について





「韓国語」?

- 「朝鮮語」という言い方もある → 言語学分野ではこの言い方が一般的。ただし、一般的には差別的ニュアンスを含んでしまう。
- 「ハングル」 → 文字の名前。(cf.「NHKハングル講座」) 「ハングル語」という意味不明の言い方が普及
- 「コリア語」 → 一部の大学の授業における科目名
⇒ 本発表では「韓国語」として言及する。

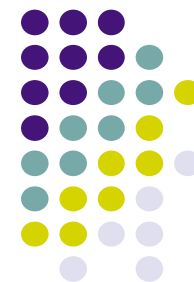


四年生大学における当該言語の 呼称

- 韓国語33.1%、
- 朝鮮語27.8%、
- ハングル14.3%、
- コリア語7.8%、
- 韓国・朝鮮語5.7% ……など

(2003年の調査)

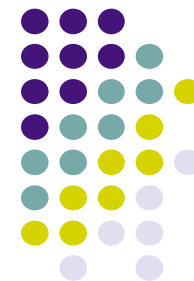
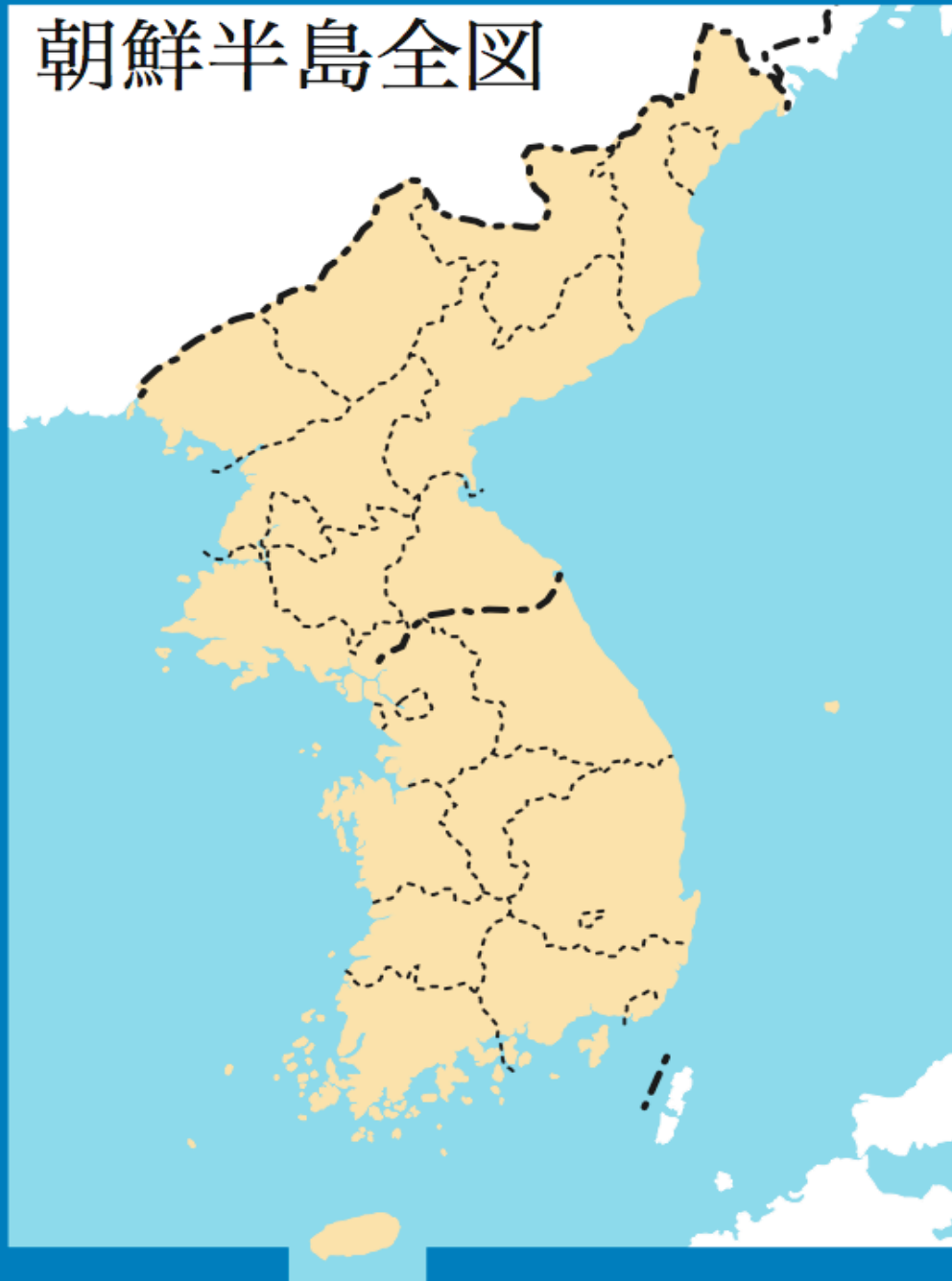
ホームページ「隣語 日本の学校における韓国朝鮮語教育：大
学等と高等学校の現状と課題」より
(URL:[http://www.tjf.or.jp/korean/chousa/ch2005_j_0203.h
tm](http://www.tjf.or.jp/korean/chousa/ch2005_j_0203.htm))



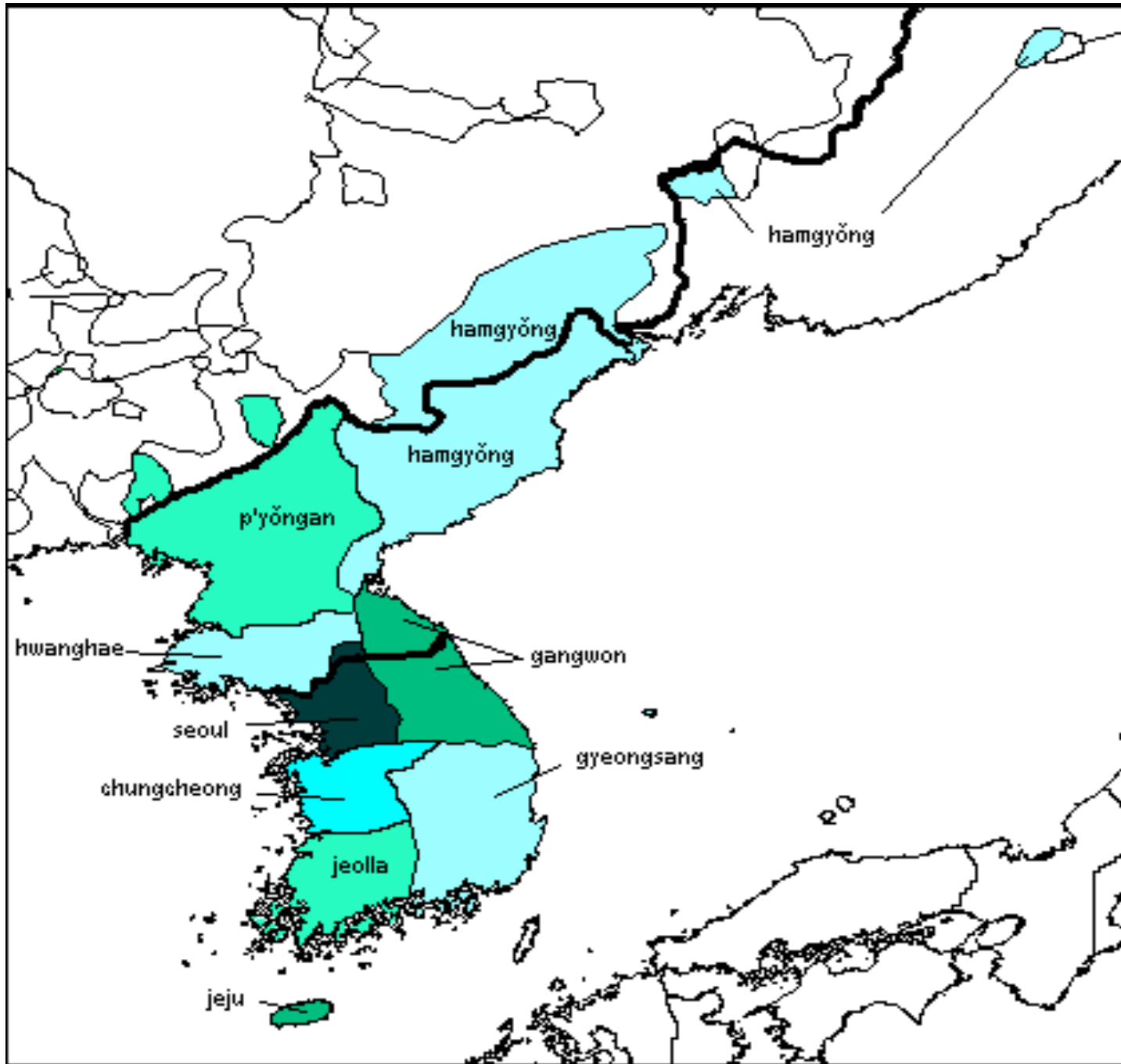
韓国語の使用地域

- 大韓民国
 - 朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)
 - 中国吉林省長白朝鮮族自治県・延辺朝鮮族自治州
- } 朝鮮半島の
全域

朝鮮半島全図

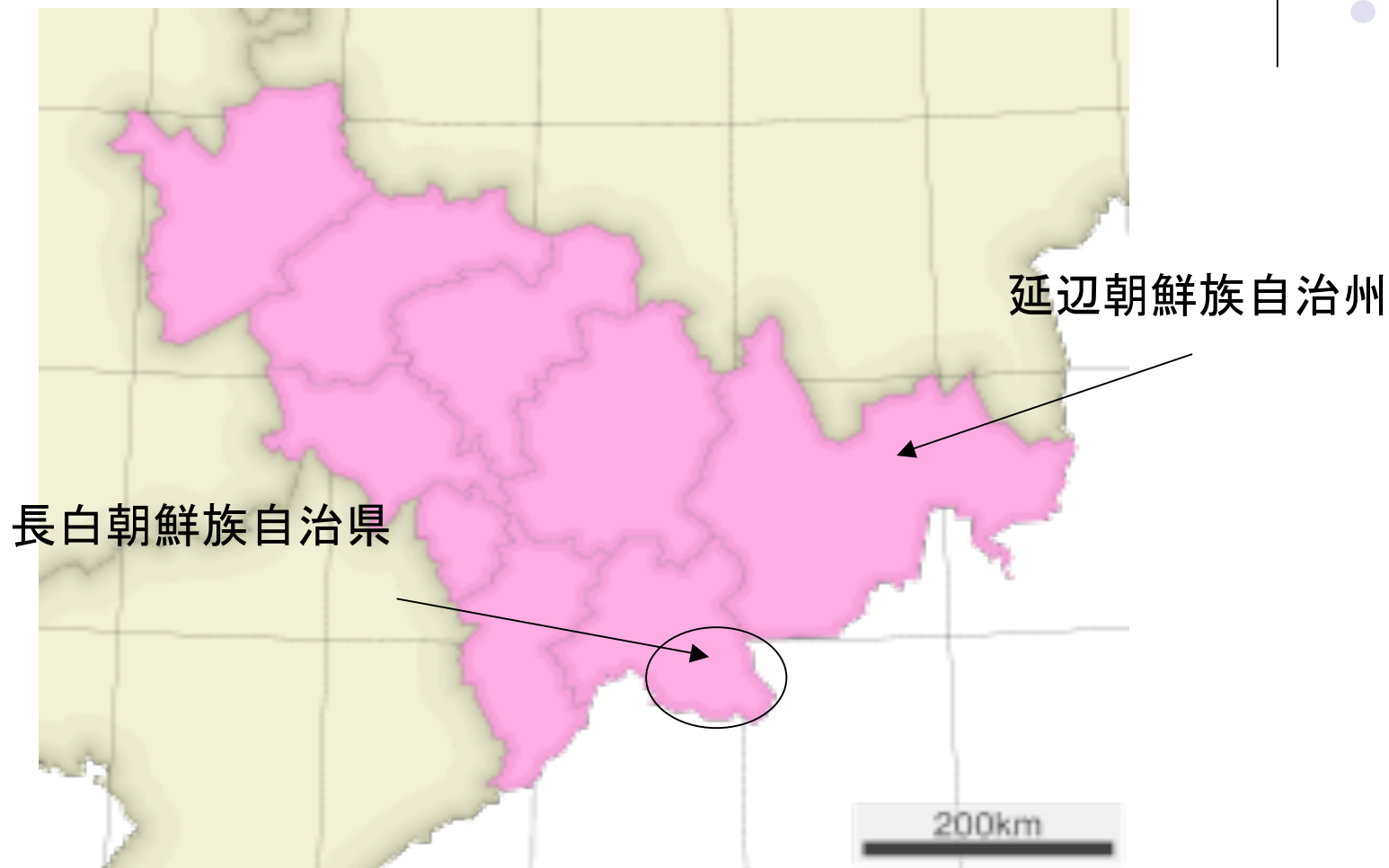


<http://www.rockfield.net/map/korea/korea1.pdf>



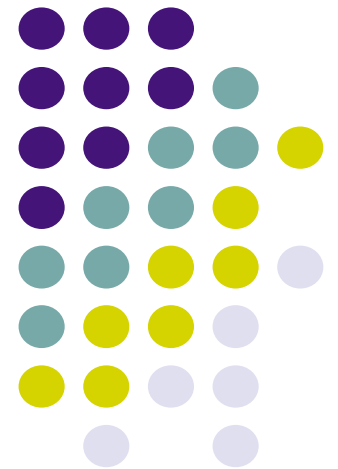
http://en.wikipedia.org/wiki/Korean_language

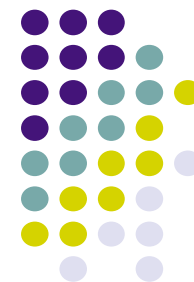
吉林省



<http://ja.wikipedia.org/wiki/吉林省> より

2. 日本語と韓国語





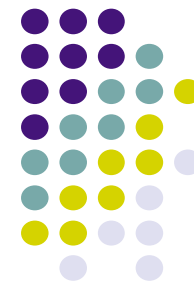
文法は似ている！

日本語： 私は、学校へ行きます。

韓国語： 나는 학교에 갑니다.

na-nun hak'yo-e ka-mnita.

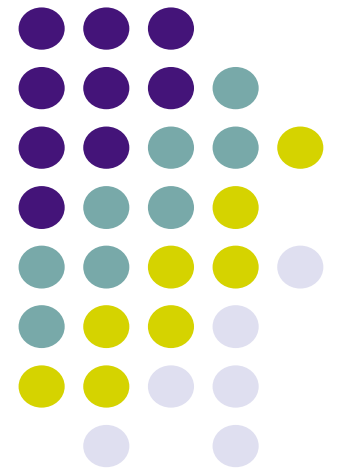
私- は 学校 -へ 行く -ます

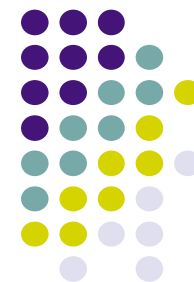


音韻も似ている！

- 漢字語は共通のものが多い。(元は中国漢字音)
 - 学校 日 : gakkō 韓 : hak'yo
 - 約束 日 : yakusoku 韓 : yaksok
 - 観光 日 : kankō 韓 : kwankwang
- 固有語の音韻的類似(ただし同系統は未証明)
 - みず 日 : mizu 韓 : mul
 - うみ 日 : wadatsumi 韓 : pata

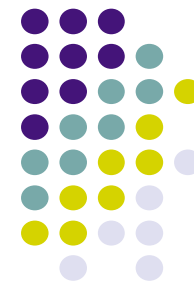
3. 日本語教育と韓国語





日本語教育と韓国語

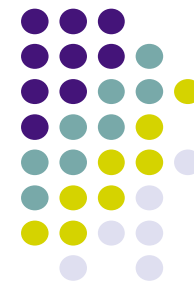
- 大学における留学生の主要な母語の一つとして韓国語がある。
→大韓民国、中国延辺州出身者
- 韓国語話者にとっては、言語的知識は母語である韓国語に基づいている。
- それゆえ、「日本語」に関する学習に対して、母語の知識の活用は有効であると考えられる。
- これは、韓国語以外の母語話者にとっても、無益であるというよりは、間接的に効力をもつものである。



日本語教育と音声学

- 音声の正確な把握 → 発音記号 (IPA) の学習
- 日本語のアルファベット表記 (ヘボン式ローマ字) と IPA 表記が混同される！

		ローマ字	IPA
ex.	「や」	ya	[ja]
	「し」	shi	[çi]



音素とIPA

- 「行」は音素的には同一的。音声的には多様であり得る。

- さ行

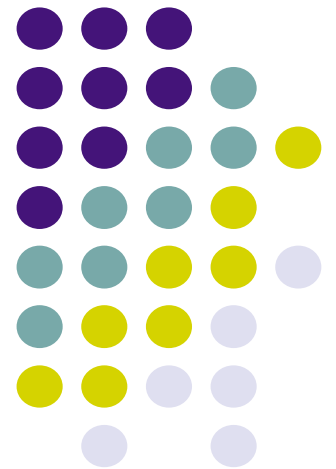
さ	し	す	せ	そ
/sa	si	su	se	so/
[sa	çi	sɯ	se	so]

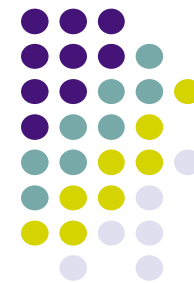
- しゃ行

しゃ	しゅ	しえ	しよ
/sya	syu	sye	syo/
[ça	çɯ	çe	ço]

4. 日韓対照音声学

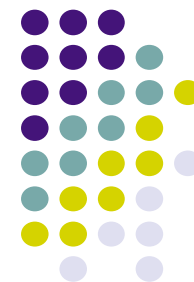
- 4.1. 「か」と「が」のちがい
- 4.2. 「う」の音声について
- 4.3. 「イ段」の口蓋化と韓国語
- 4.4. 外来語の音声転写のちがい





4.1. 「か」と「が」のちがい

- 日本語では有声／無声対立が弁別的
/k/ vs. /g/ /s/ vs. /z/ /t/ vs. /d/ /p/ vs. /b/
- 最小対立あり
蚊／蛾 /ka/ /ga/
金メダル／銀メダル /kin-/ /gin-/
刷毛／禿 /hake/ /hage/

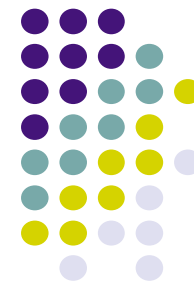


韓国語の p, t, k, (ch)

- 平音-激音-濃音の3対立

/p/-/p^h/-/p'/ /t/-/t^h/-/t'/

/k/-/k^h/-/k'/ /tʃ/-/tʃ^h/-/tʃ'/



平音

- 無声音／有声音のバリエーション

/p/ → [p]/[b] ㅍ

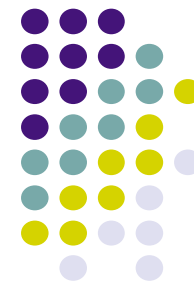
/t/ → [t]/[d] ㅌ

/k/ → [k]/[g] ㅋ

/tʃ/ → [tʃ]/[dʒ] ㅈ

● #p- “밥” [pap] 「ご飯」

● VbV/NbV/LbV “일본” [ilbon] 「日本」



激音

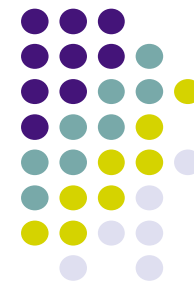
- 有気音(帶気音)

[p^h] ㄆ

[t^h] ㄊ

[k^h] ㄎ

[tʃ^h] ㄊˊ



濃音

- 強勢音、咽頭化音
- 韓国語では「똥소리(twensori)」(硬い音)という。

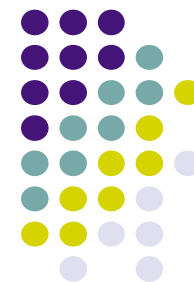
[p'] 뽀

[t'] 댕

[k'] 꺄

[tʃ'] 땡

[s'] 쑤

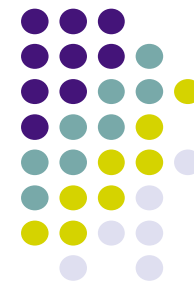


韓国語の p, t, k に関する音素体系

$/p/$ { [p]
[b]

$/p^h/$ — [p^h]

$/p'/$ — [p']



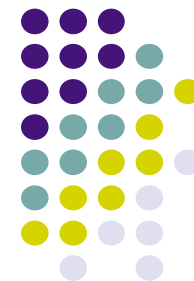
日本語の p, t, k に関する音素体系

/p/ — [p]

/b/ — [b]

{
[p^h]
[p']
}

(そう聞こえるかもしれない)



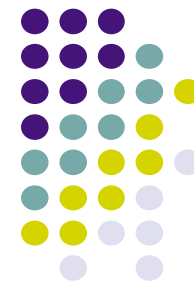
ザ行音

- 日本語

さ — ざ /sa/ - /za/

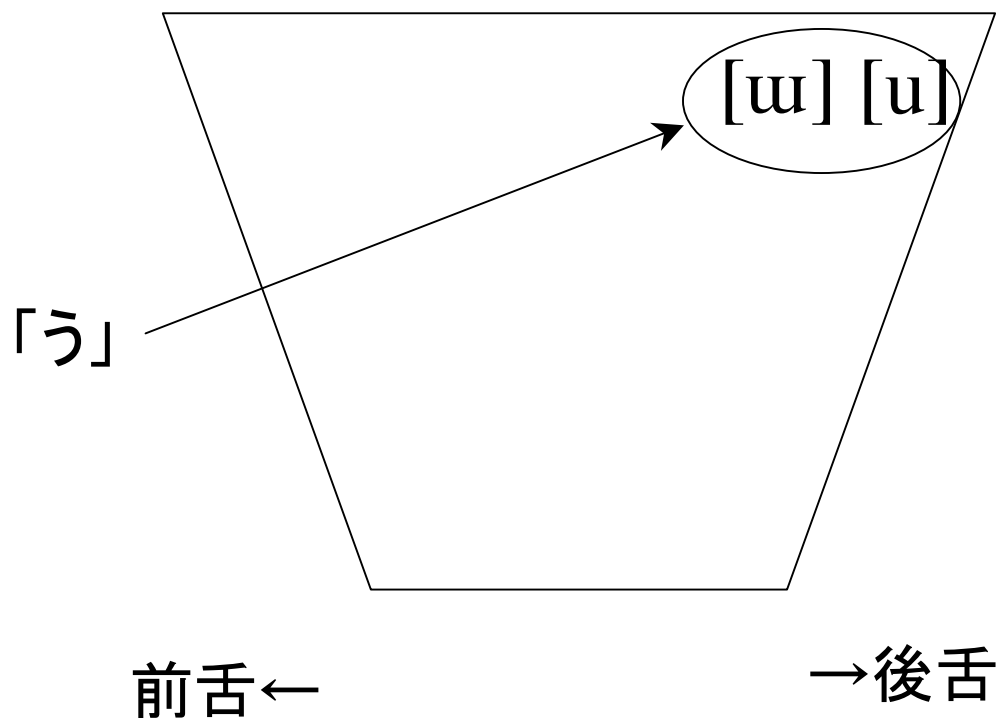
- 韓国語 — [z] はない

사 — × /sa/ - × /s/ → [s] / *[z]



4.2. 「う」の音声について

- [u] …後舌高円唇母音
- [ɯ] …後舌高非円唇母音

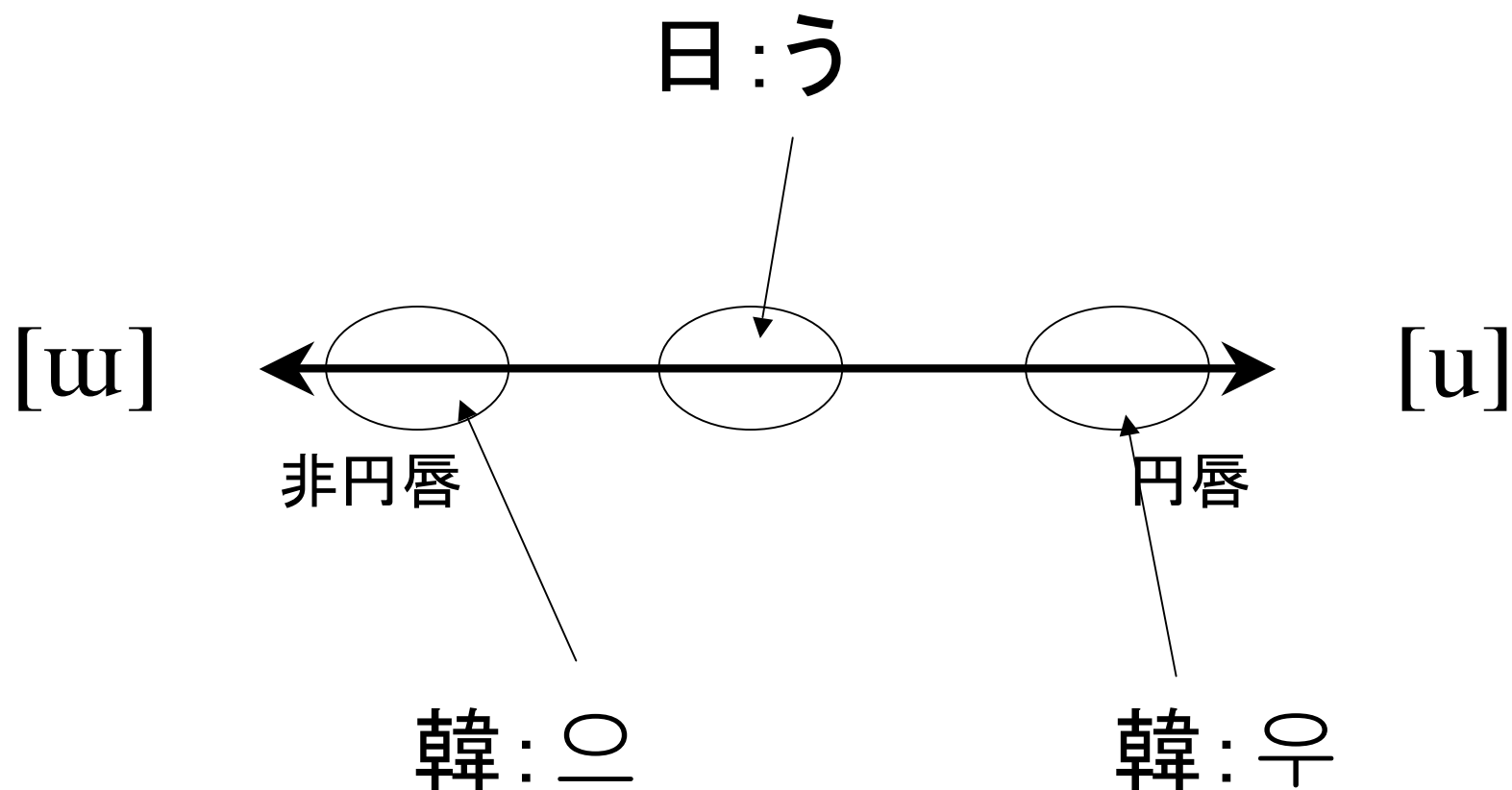
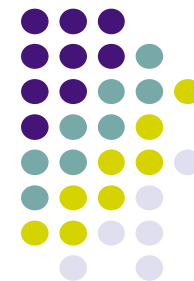


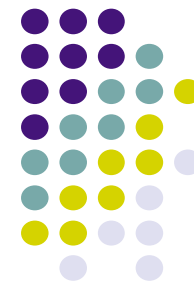
高(狭)母音



↓
低(広)母音

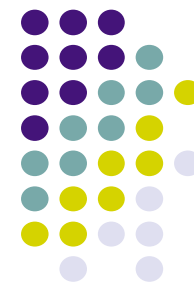
韓国語の2つの「う」と日本語の「う」の 円唇性





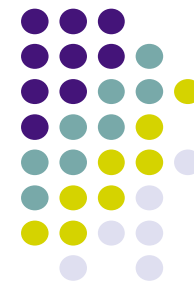
日本語の「う」のIPA表記

- 「う」 → [ɯ̟] ~ [ɯ̠] } …より丸めの強い
…より丸めの弱い
- 授業では [ɯ̟] を標準として教えている。
→ 英語の [u] (as in “book” [buk]) などとの明らかなちがいを強調する意味もある。



韓国語ネイティブの意識

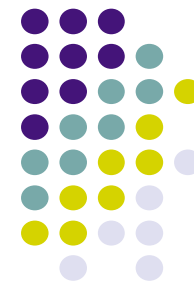
- 「う」は、「으」か「우」か？
- 日本語学習の初期には「う」=「우」としてあつかう。
- 音声的にどちらに近いかと尋ねると、人それぞれ。
- 韓国語における日本語の固有名の表記：
黒澤明 구로사와 아키라 (kurosawa ak^hira)
スズキ(自動車) 스투츠키 (sut^hu^htsuk^hi)



4.3. 「イ段」の口蓋化と韓国語

—日本語の「イ段」の口蓋化—

か	き	く	け	こ
[ka]	[kʲi]	[ku]	[ke]	[ko]
さ	し	す	せ	そ
[sa]	[ɕi]	[su]	[se]	[so]
た	ち	つ	て	と
[ta]	[tʲi]	[tsu]	[te]	[to]
な	に	ぬ	ね	の
[na]	[ɲi]	[nu]	[ne]	[no]
は	ひ	ふ	へ	ほ
[ha]	[çi]	[ɸu]	[he]	[ho]



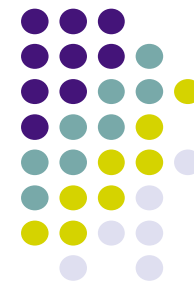
韓国語の子音の口蓋化

- /s/ 音「ㅅ」

- /sa/ “사” → [sa]
- /si/ “시” → [çi] (口蓋化)

- /t/ 音「ㄷ」

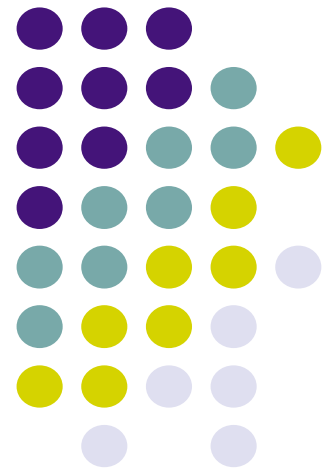
- /ta/ “다” → [ta]
- /ti/ “디” → [ti] (口蓋化しない)

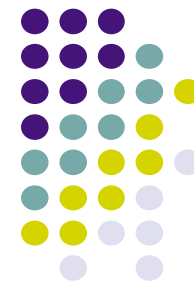


4.4. 外来語の音声転写のちがい

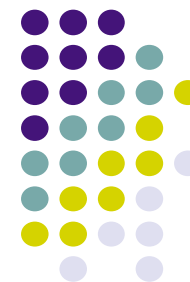
- [f] → [h/ç/ɸ](日) / [p^h](韓)
coffee → コーヒー [ko:çi:] / 커피 [k^hɔp^hi]
- [z] → [z](日) / [dʒ](韓)
Z (zed) → ゼット [zeddo] / 제트 [dʒet^hu]
- [æ] → [a](日) / [ɛ](韓)
cap → キャップ [kʲappɯ] / 캡 [k^hɛp^ɾ]

5. 言語学の他分野の 応用の可能性





- 形態論
 - 漢語を中心とした語構成の類似性
 - 活用語尾などの類似性に着目
- 語彙論
 - 固有語の大和言葉との異同について考察
 - 音象徴語やオノマトペの日韓対照
- 統語論
 - 移動や語順に関する類似点への着目

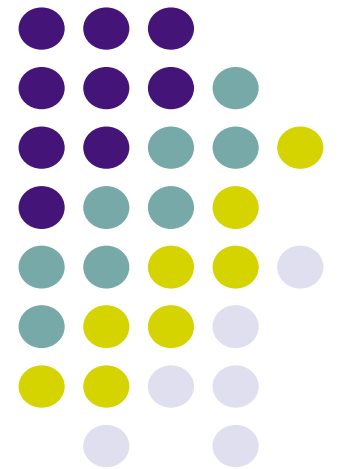


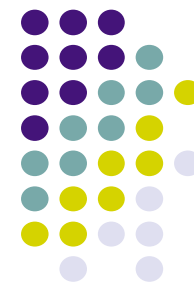
その他

- 語用論
 - 敬意表現などの異同
 - 待遇表現
 - 婉曲表現など
- 言語外の要素との関連
 - 身振り・手振り
 - 言いよどみ、目線

「日本事情」における背景文化の
教授とも関連する

6. まとめ





- 日本語学習者全体における韓国語母語話者の割合が非常に高いだけに、韓国語の言語的知識は外国語教育としての日本語教授に少なからぬメリットとなる。(これは非韓国語母語話者に対しても意味はあるはず)
- さらに巨視的な視点で日本語、そしてこの場合の韓国語をとらえることにより、言語の一般性を意識でき、そのうえで外国語教育としての日本語教育を考えたい。

ありがとうございました。

